

公開講演会（オンライン）

児童虐待の理解と対応

—子どもシェルターにおける救済活動—

主催 アンガーマネージメント研究会

アンガーマネージメント研究会では、以下の公開講演会を開催します。
児童虐待は、コロナ禍で急増しています。虐待を受けた子ども達の心に何が起っているのか、大人不信、自己否定など傷ついた心に寄り添いながら、生きる力を回復していくために大人に必要なのかをお話しいたします。

日時：2021年4月24日（土）13:00～15:00

講師：坪井 節子 氏

（弁護士・カリヨン子どもセンター理事）

方法：オンライン ZOOM

定員：80名 ※定員に達し次第、募集を打ち切らせていただきます。

申し込み方法：以下のURL又はQRコードから申し込みフォーマットにて
お申込みください。

<https://forms.gle/QQrJqTQpM7y2eXKVA>

参加費：2,000円

お申込者に、振り込み口座をお知らせします。

口座振り込みを確認後、

研修会のZOOMコードを送ります。



坪井 節子 氏

早稲田大学文学部卒、弁護士、社会福祉法人カリヨン子どもセンター理事長を経て、現在理事

「子どもの人権110番」などで子どもの人権救済活動に貢献され、日本で初めて平成16年6月に、「子どもシェルター」を開始。その活動が全国展開されている。

HP：<https://carillon-cc.or.jp/>

主な著書：

お芝居から生まれた子どもシェルター（2006）

明石書店

子どもたちによりそう（2007）いのちのことば社

わたしの人権みんなの人権（2）いじめ、暴力、

虐待から自分を守る（2004）ポプラ社